

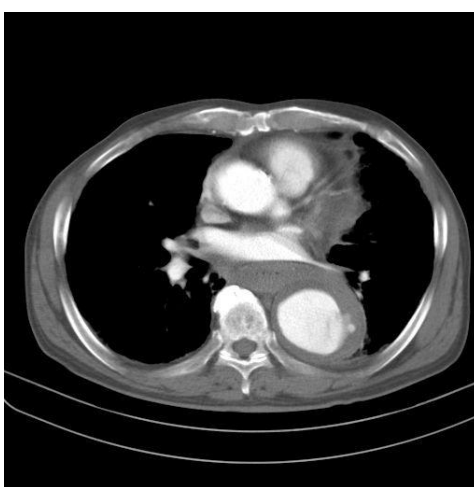
～ 歩いて来院した大動脈破裂例 ～

救急疾患でも、救急車を使わずに自力で受診される方がかなりの頻度で認められます。脳梗塞や脳出血は有名ですが、解離性大動脈瘤や大動脈瘤破裂でも歩いて来院される方が見られます。

画像の症例は、2日前より背部痛で、自力受診された方です。



単純 CT



動脈相 CT



遅延相 CT

CT検査所見

大動脈瘤の最大部短径は **52mm** と増大、縦隔左側を主体とした広範囲に及ぶ血管外血腫、胸部下行大動脈左側壁に血管より外側へと突出する造影効果が認められる。

以上より、大動脈瘤破裂と診断。

その後の経過

紹介元へ連絡し、当院より治療可能病院への救急搬送の方針となる。

救急車で搬送途中で血圧低下、意識消失を来した。残念ながら、搬送先で死亡が確認された。